



令和6年度「高次脳機能障害ピアサポーター養成講座」

栃木県では、高次脳機能障害のある方のご家族同士が話し合う場において、同様の立場の経験者として、互いの体験を分かち合いながら話を聴いて必要な情報を提供したり、障害についての理解を広げる活動をしていただくピアサポーターの養成講座を開催します。



- ・ピア(peer):同じ立場や境遇、経験を持つ「仲間」を意味
- ・サポート(support):支える

ピアサポーターとは？

同じような経験があり、その経験を活かして同じ境遇にある仲間(今回は高次脳機能障害のある方を支える家族)をサポートする人のこと



受講対象者は？

以下の要件をすべて満たす方が対象です。

- ① 高次脳機能障害のある家族を介護した経験がある方(概ね1年以上)
- ② とちぎ高次脳機能障害友の会会員、または介護者として同じような立場の方の力になりたい、サポートしたい、とお考えの方
- ③ 指定された講座への参加が可能である方
- ④ 栃木県内にてピアサポーターとして活動ができる見込みがある方

講座内容・スケジュール

・ピアサポート活動後、R7.2～3月頃、フォローアップ研修の開催を予定しています。

	日 程	テーマ及び講師	会 場	備考
第1回	令和6年9月3日(火) 10:00～12:00 (受付:9:45～)	「栃木県の施策説明」 講師:栃木県障害福祉課職員 「傾聴とは」(仮題) 講師:栃木県カウンセリング協会	栃木県立リハビリテーションセンター 3階 大会議室 (住所:宇都宮市駒生町3337-1)	午前の部は発達障害の事業と合同開催
	令和6年9月3日(火) 13:30～15:00	「高次脳機能障害の生活支援について ～駒生園での取組、事例から考えよう～」 講師:栃木県立リハビリテーションセンター駒生園 作業療法士 加藤 由里 氏	とちぎ健康の森 2階 小会議室 (住所:宇都宮市駒生町3337-1)	
第2回	令和6年10月30日(水) 11:00～15:00 (受付:10:45～) *昼休憩含む	「高次脳機能障害とピアサポート」 ピアサポーターのこころとそのケア 講師:栃内第二病院リハビリテーション部副部長 公認心理師 山館 圭子 氏	とちぎ福祉プラザ 2階 第1研修室 (住所:宇都宮市若草1-10-6)	関係機関の職員が参加する場合があります。
第3回	令和6年11月21日(木) (家族教室との合同開催) またはオンデマンド受講 (R6.11～12)	「家族が高次脳機能障害と言われたら ～介護者なき事態に備えて、 今からできることを考える～」(仮題) 講師:NPO法人「ソーシャルネット南のかぜ」代表理事 社会福祉士事務所「スペース・輪」所長 大輪 典子 氏	栃木県立リハビリテーションセンター 3階 大会議室 (住所:宇都宮市駒生町3337-1)	関係機関の職員が参加する場合があります。

ピアサポート活動・派遣事業

受講修了者の方には、派遣依頼に応じて、福祉サービス事業所や病院、栃木県障害者総合相談所が開催する家族教室等の場において、ピアサポーターとして活動いただく場合があります。

その他

- ・このピアサポーター養成講座は、家族介護者の方を対象としています。
- ・養成講座の中で、特定の方のご相談をうかがうことはできません。ご自身の相談を希望される方は、栃木県障害者総合相談所にご相談ください。
- ・ピアサポーターとして活動する際には、特定の治療法、代替療法、健康食品の推奨や、特定の政治団体、宗教団体の支持等の行為はお断りいたします。

【問合せ先】

栃木県障害者総合相談所 発達・高次脳機能障害支援課

☎028-623-6114 (受付時間:平日8:30～17:15)

